

# 第20期事業報告書

自平成27年4月1日

至平成28年3月31日

## 1. 事業概要

### (1) 当期の営業状況

平成27年度の我が国経済は、大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略を柱とする経済財政政策の推進により、雇用・所得環境が改善し、原油価格の低下等により交易条件が改善する中で、緩やかな回復基調が続きました。一方では中国を始めとする新興国経済の景気減速の影響等もあり、輸出が弱含み、個人消費及び民間設備投資の回復に遅れがみられたところです。

こうした中、弊社では八尾市立病院での機械式ラックの設置や近鉄久宝寺口駅及びJR志紀駅南自転車駐車場で駐輪施設の改良を行いました。また、近鉄山本駅中央・南、近鉄恩智駅及び近鉄久宝寺口駅の各自転車駐車場において防犯カメラ設置、地下鉄八尾南駅自転車駐車場のLED照明取替え等、施設の整備改修を行うと共に各種経費の節減など、経営改善の推進と利用者サービスの向上に努めてきました。

また、八尾市をはじめ各種関係団体とも連携し、安全安心のまちづくりのため、駅周辺の「放置自転車の防止」と「自転車利用者のマナー向上」を訴える広報啓発活動にも積極的に取り組んでまいりました。

当期(第20期)の業績につきましては、営業利益は4,848万3,949円(前年度比13.9%の減)となりました。

売上高において、自転車駐車場収入では3億4,205万2,190円(前年度比2.1%の増)となりましたが、市庁舎地下駐車場受託管理が平成26年度をもって廃止となり、当期純利益金額につきましては、3,388万7,227円(前年度比10.1%の減)となったところです。

引き続き業績の向上と利用者サービスの向上に努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### (2) 営業成績及び財産状況の推移

(単位：円)

	第20期	第19期
	自：平成27年4月1日	自：平成26年4月1日
	至：平成28年3月31日	至：平成27年3月31日
営業利益	48,483,949	56,326,016
経常利益	51,891,167	58,569,529
当期利益	33,887,227	37,675,810
一株当たり当期利益	56,478	62,793
総資産	550,943,893	516,026,001
純資産	413,010,300	380,023,073